

氏名	岡村 郁子 OKAMURA Ikuko
所属 職名	グローバル教育センター 講師
学位	教育学修士（お茶の水女子大学、1986年）
専門分野	異文化間教育学・心理学
URL	http://www.ocha.ac.jp/intl/ipo/index.html
E-mail	okamura.ikuko@ocha.ac.jp

研究者キーワード / Keywords

異文化間教育
帰国生・在外生教育
異文化間コミュニケーション
日本語教育
コミュニティ心理学

intercultural education
education for returnee adn oversea students
intercultural commnication
Japanese Language teaching
community psychology

主要業績

「「帰国体験を活かす」ことに対する意識とその形成要因について―帰国体験をもつ大学生へのインタビュー調査の分析から―」単著『国際教育評論』第8号 東京学芸大学国際教育センター2011年6月

「帰国生徒のライフヒストリーに関する調査研究」佐藤郡衛・稲田素子・岡村郁子・小澤理恵子・渋谷真樹、第32回異文化間教育学会発表抄録 2011年6月 pp.164-165

「「帰国体験を活かす」ことに対する考え方とその要因―帰国大学生のインタビュー結果の分析から―」第31回異文化間教育学会発表抄録 2010年7月 pp.40-41

「帰国児童・生徒教育に関する総合的な調査研究」佐藤郡衛・稲田素子・岡村郁子・小澤理恵子・渋谷真樹『海外子女教育振興財団 帰国児童・生徒の調査研究会報告書』2011年

研究内容 / Research Pursuits

1) 帰国生受け入れにおける学校コミュニティの役割分析

帰国生の受け入れクラスに対する意識の差異を受け入れクラス形態別に分析することにより、学校コミュニティでの帰国生受け入れの在り方を検討した。

2) 異文化間移動を伴う児童生徒の日本語教育支援における地域コミュニティの役割

都内中学校に在籍する帰国児童生徒・在日外国人児童生徒の日本語教育実践を通じ、地域コミュニティとのより効果的な関わりについて検討した。

1) I explored returnee students' consciousness of the classroom where they belong and analyzed the correlation between them to clarify the difference of effects brought by the reception formation.

2) Through providing Japanese language classes and remedial course for the returnee students at the middle schools, I reviewed function of the regional community surrounding the schools and examined the relationships between them.

■ 教育内容 / Educational Pursuits

1) 海外派遣留学生に対する異文化適応教育

大学間交流協定に基づく交換留学派遣生ならびに本学主催の海外短期語学研修参加学生に対して渡航前後のオリエンテーションを開催し、異文化間適応や異文化理解に関する指導を行った。また、滞在中の危機管理やヘルスケアについての情報提供ならびにアドバイジングを実施した。

2) 留学相談

長期・短期の海外留学を希望する学生への相談全般に携わった。

3) 本学への留学生に対する日本語教育と相談

本学に在籍する海外留学生への日本語教育(初中級)と、必要に応じて日本語学習や異文化適応に関する相談を行った。

1) At the orientation session for the exchange students and the language tour participants, I provided lectures about cultural adjustment and cross-cultural understanding. During their stay I also gave them some advices on physical/mental health care and risk-management.

2) I offered counseling services for the students who are planning to study abroad.

3) I delivered Japanese Language Extra Class(Level-Basic 2) and intercultural counseling for the international students studying at Ochanomizu University.

■ 研究計画

1) 近年の社会的経済的環境の変化による帰国生の質的变化をふまえ、帰国生教育の現状を把握するとともに、「帰国生としての体験を活かす」受け入れの在り方をコミュニティレベルで検討する。 2) 在日外国人児童生徒教育と帰国児童生徒教育の統合の合理性を吟味し、帰国生に特化した教育・指導を受け入れ校の実践の中で共に考える。

■ メッセージ

お茶の水女子大学は現在47校の海外の大学と大学間交流協定を結んでおり、毎年交換留学生の受け入れならびに派遣を行っており、20名近い皆さんがお茶大の代表として協定校で勉強しています。また春・夏の長期休みにはオーストラリア・ニュージーランド・イギリスなどへ短期語学研修への参加のチャンスもあります。海外留学で新しい自分を開拓しようと考えている皆さん、グローバル教育センター（留学派遣担当・学生センター棟3階）をぜひお訪ねください。いつでも相談をお受けします。